

06月度例会 個人		山行報告書		報告者	神戸和広	参加 メンバー	CL: 神戸 和広
山域		白山山域		報告日	07/11		
山名		二ノ峰		山行日		12年 06月 16日(土)	

山行目的	新人トレーニング (+ チャリティー)	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	---------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5万分の1地図: 二ノ峰

登山道の様子

06/15 曇り
23:00 大杉広場着
06/16 雨
04:45 白山中居神社駐車場(710m)発
06:05 大杉広場(950m)
06:15 石徹白大杉(1050m)
07:05 おたけり坂
07:30-40 一本 神鳩宮避難小屋(1560m)
08:00 母御石(1740m)
08:20 銚子ヶ峰(1810m)
09:05-10 一本 一ノ峰(1839m)
09:35-40 一本 二ノ峰(1962m) 折返
10:00 一本 一ノ峰
10:45 銚子ヶ峰

11:15 一本 避難小屋
12:05 石徹白大杉
13:30 白山中居神社
17:00 自宅着

神鳩ノ宮避難小屋

石徹白大杉

山行報告 登山口の石徹白大杉広場で 3:30 に目覚めた時、雨がかなり強く降っていたので林道の落石が心配になり一旦中居神社まで戻った。美濃禅定道の一部と思ひ舗装路も歩くことにした。やがて大杉広場に到着、観光客向けに整備された石畳をゆっくり登った。階段のため行程でここが一番きつと感じた。すぐに大杉とご対面。以前は大杉に触れる程近づけたが、縄文杉や薄墨桜のように柵が広がってしまった。ここからが本格的な登山道だ。道は雨で小川になっていたりもしたが、千年の歴史がある道は自然歩道並に歩きやすく、淡々と進んだ。この道は白山を目的とするので登山口から 1km ごとに案内柱が立っており、合目単位では足りないところだ。2km 過ぎて、一番の急坂のおたけり坂に着く。そこからまた 1km 過ぎて小屋に到着。広くてきれいな小屋だった。ここで一本。さらに進み主稜線に出ると次は母御石だ。白山を開山した泰澄の母親を山の神でなく泰澄が石に閉じ込めたという伝説の石だ。晴れたら展望がよさそうな所だ。銚子ヶ峰にはりっぱな御影石に方位盤が設置されていた。ここから時折雨脚が強まるものの風はさほどでもなく、尾根の科尔のような場所も安心して歩けた。一ノ峰手前から何回か、残雪を通る場所が数箇所あり、キックステップとストックで乗り切った。やがて二ノ峰に着くが、ここは本来通過点で木の標柱しかない。広めの山頂は笹藪が広がっており、三角点を探しに登山道から外れたが戻れなくなる

のが心配で 10m 程で登山道に引き返した。ここからは往路を引き返した。この日は登山者に会わず、登山口に降りる直前に大杉観光に来た人に出会ったのみだった。雨の中、歴史に思いをはせた山行であった。



確認 (リーダー)
神戸 12/06/21
作成 (報告者)
神戸 12/06/21

リーダー所見 以前別山に登った時は一般的な白山の登山口の市ノ瀬、別当出合からではなく、福井県側の上小池刈込池(石徹白の西)からだった。そこで尾根の合流する三ノ峰で石徹白大杉から登ってきた人に出会い、いつか歩いてみたいと思っていた白山美濃禅定道を今回歩いた。冬にこんなペースは絶対に無理だが、登山できる機会があれば又来てみたい。

